

令和6年度4月～9月分 モニタリング評価表

施 設 名 生活介護施設（知的障害者）

社会福祉法人

指定管理者 和光市社会福祉協議会

評価内容	検査項目	評点
①サービスの維持・向上に向けた取組が行われているか。	1 利用者サービスの向上や利用促進のための取組がされたか	<u>4</u>
	2 利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか	<u>3.67</u>
	3 人権尊重に配慮したサービス提供、情報提供がされたか	<u>3.67</u>
	4 利用者意見、要望が管理運営に反映されたか	<u>3.67</u>
【工夫・改善点等】 ・地域の医療機関と連携を図る等の取組を行っている。		
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	1 適正な施設の維持管理、運営が行われたか	<u>3.33</u>
	2 備品台帳により記録が適切に保管されているか	<u>3.33</u>
	3 市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	<u>3.33</u>
	4 必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	<u>3.67</u>
【工夫・改善点等】 ・虐待チェックシートを単なるチェックではなく、気づきを得られるような工夫をしているなど、人権尊重のために積極的に取り組む姿勢が評価できる。		
③緊急時の対応、安全管理などの危機管理が適正に行われているか。	1 事故、苦情に対する対応は適切であったか	<u>3.33</u>
	2 危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	<u>3</u>
	3 避難経路は適切に確保されているか	<u>2.33</u>
	4 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	<u>3.33</u>
【工夫・改善点等】 ・避難経路上には物を置かない等の適切な確保が必要。 ・避難経路に一部改善を要する箇所があるため、対応をお願いします。		
④快適な職場環境を実現し、職員の安全と健康が確保されているか。	1 適正な人員(人数、有資格者)が配置されたか	<u>3</u>
	2 スタッフのシフトは適正であるか	<u>3</u>
	3 事業計画書に即した内容・頻度で教育・研修を実施したか	<u>3.33</u>
	4 施設内が整理整頓されているか	<u>3.67</u>

【工夫・改善点等】 ・有資格者等を配置し、加算を取得することは収入増にもつながるため、事業所として資格取得等の支援をお願いしたい。		
⑤指定管理者としての努力がなされているか。	1 指定管理事業及び自主事業は当初計画と整合しているか	<u>3.67</u>
	2 収支状況は当初計画と整合しているか	<u>3.33</u>
	3 経理事務が適正に処理されているか	<u>3</u>
	4 経費削減への取組がされているか	<u>3</u>
【工夫・改善点等】 ・当初計画よりも収入が増加している、引き続きの経営努力をお願いしたい。 ・物価高騰や報酬改定など状況の変化があったと思われるが、収支状況は計画を上回っている。引き続き経営努力をお願いしたい。 ・拠点区分間繰入金等、収支計算書の内訳がわかりにくいため、補足資料等の提出により、会計の透明化を行ってください。		
66.67 点 (評点の合計)		
結 果 80 点 (最高点の合計)		
66.67 点 (評点の合計) 80 点 (最高点の合計) 66.67 80 × 100 = 83.3 % (評点の割合)		

※ 施設の性格や設置目的等により、適切な評価内容となるよう適宜変更すること。

評点の基準例

評点の基本的な考え方	点数
協定書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。(優良)	4 点
協定書等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。(良好)	3 点
協定書等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。(課題含)	2 点
協定書等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。(要改善)	1 点